

生徒・保護者向け 図書館だより

# Breeze

～図書館からの風～

令和7年12月1日

Vol. 8

文責 大田二中図書館司書

早いもので今年もあと残り1ヶ月です。12月は「師走」(しわす)といい、普段落ち着いている師(僧侶)でさえも走り回るほど忙しいという意味です。年が明けての1、2、3月も「往ぬる・逃げる・去る」といい、あっという間に過ぎてしまうといわれます。1日1日を大切に過ごしたいですね。

## 図書館からのクリスマスプレゼント



「本の福袋」って聞いたことありますか? 「本の福袋」はテーマを決めて選んだ本を袋に入れ、中身がわからないようにして貸出をします。普段手に取らないようなジャンルや著者との出会いが待っています。どんな本が入っているかは、袋を開けてみてのおたのしみです。

二中オリジナル福袋は1冊～3冊入りを準備しました。本を読んだ人にLuckyなことがあるよう願ってネーミングは「Lucky bag」です。中にプレゼントが入っているかもしれません。開ける瞬間のドキドキを味わってくださいね。

- ① テーマを見る・または直感で「Lucky bag」を選ぶ      ② 選んだ「Lucky bag」をカウンターに持っていく      ③ 袋についているバーコードにクラスと名前を書く      ④ 貸出終了



## 12月 二中読書月間・特別貸し出し

貸出開始 12月1日(月)

返却期日 1月16日(金)

本を読むならまとめて  
時間の取れる  
年末年始がおすすめ!

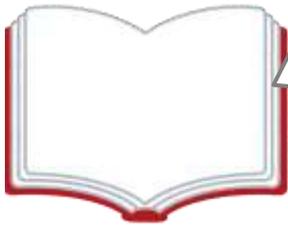
# おすすめマネー本

年末年始は行事が多く出費も増えます。  
お金について考えてみませんか？



## きみのお金は誰のため

ボスが教えてくれた「お金の謎」と「社会のしくみ」  
田内学 著 東洋経済新報社



日々の生活や  
人生の決断がお  
金だけに左右され  
ないためにも、ま  
ずはお金の解明  
から始めましょう。

お金がたくさんあれば幸せ？何でもできる？人生の選択をお金中心に考えてしまう人へおすすめ。お金は社会で回すことで本当の価値が生まれ、働くことは「稼ぐ」のではなく、誰かの役に立つこと。大きな視野で物事を考えるきっかけにする本。

## お札に登場した偉人たち

初の肖像入り紙幣から令和の新札まで  
河合敦 著 あすなる書房



「私益＝公益」を  
唱えた、日本資本  
主義の父は...  
渋沢栄一。  
(1万円札肖像)

お札に描かれた偉人の一生を簡潔に説明した本。初めて肖像入り紙幣の顔に選ばれたのは神功皇后。そこから140年間で21名の人物が紙幣に描かれている。その偉人が肖像に選ばれた選定理由や偉人の生き方や考え方が紹介され、日本史も学べる本。

## ホームレス中学生

田村裕 著 ワニブックス



「ご覧の通り、ま  
ことに残念ではご  
ざいますが、家の  
ほうには入れなくな  
りました。厳しい  
とは思いますが、こ  
れからは各々頑張  
って生きてくださ  
い。……解散!!」

ある日突然、住む家をなくした中学生の裕は公園でホームレス生活を送ることになる。親友や地域の人に助けられ、兄弟にも支えられながら、前向きに生きていく。芸人の麒麟、田村の少年期のリアルストーリー。

## 両手にトカレフ

ブレディみかこ 著 ポプラ社



もう悲しいとは思  
わなかった。ただ私は  
悔しかった。自分が  
子どもであることが、  
自分では何一つ選べ  
ないことが、猛烈に悔  
しかった。

中学生のミアはアルコールと薬物依存の母、弟の世話を日常的に行うイギリスの団地に暮らすヤングケアラー。図書館でカネコフミコの伝記に出会い、自分と重ね、自身の重い現実を受け入れつつ奮闘する。

校長先生に購入していただいた本(毎月一冊・司書のセレクト本を寄贈していただいています)



## 僕たちは我慢している 藤岡陽子 著 COMPASS

進学校に通う4人の高校生が大学受験に挑む。優秀な同級生に囲まれ、劣等感やそれぞれが置かれた環境に悩み、苦しみながら、それぞれの進路を目指し勉強と向き合う。